



## 相談室 one life

- ・ 重要事項説明書
- ・ 重要事項説明書別紙（利用料金表）
- ・ 個人情報の取扱いに関する利用同意
- ・ 契約書

ご利用者様 \_\_\_\_\_ 様



相談室 one life  
重要事項説明書



相談室 one life  
重要事項説明書

当事業所と利用契約の締結を希望される方に対して、社会福祉法（昭和26年法律第45号）第76条及び「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定計画相談支援の事業の人員及び運営に関する基準（平成24年3月13日厚生労働省令第28号）」第5条の規定に基づき、当事業所の概要や提供する指定計画相談支援の内容、契約を締結する前に説明すべき重要事項は次の通りです。

### 1 指定計画相談支援を提供する事業者について

|         |   |
|---------|---|
| 法人名称    | シンプルライフ株式会社                                   |
| 代表者職・氏名 | 代表取締役 近江若志                                    |
| 本社所在地   | 札幌市西区八軒9条東1丁目1番12号                            |
| 法人連絡先   | 090-2812-8268 / simple.life.for.000@gmail.com |
| 法人設立年月日 | 2019年5月24日                                    |

### 2 指定計画相談支援を担当する事業所について

#### (1) 事業所の所在地等

|             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| 事業所名称       | 相談室 one life                      |
| サービスの主たる対象者 | 身体障がい者<br>知的障がい者<br>精神障がい者<br>難病等 |
| 事業所番号       | 指定計画相談支援 0130701105号（令和6年9月1日指定）  |
| 事業所所在地      | 札幌市西区八軒9条東1丁目1番12号八軒ガーデンヒルズB202号  |
| 電話番号        | 090-2812-8268                     |
| 通常の事業実施地域   | 札幌市西区                             |



相談室 one life  
重要事項説明書

(2)事業の目的及び運営方針

|       |  |
|-------|--|
| 事業の目的 | <p>この事業は、シンプルライフ株式会社（以下「事業者」という。）が開設する相談室 one life（以下「事業所」という。）が行う障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「法」という。）に規定する指定特定相談支援事業の適正な運営を確保するために必要な人員及び管理運営に関する事項を定め、利用者に対する適切なサービスを提供することを目的とする。</p>  |
| 運営方針  | <p>事業者は、利用者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービス（以下「福祉サービス等」という。）が、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して指定計画相談支援を行うものとする。</p> <p>2 事業者は、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って指定計画相談支援の提供に努める。</p> <p>3 事業者は、利用者の人権の擁護、虐待の防止等のため、必要な体制の整備を行うとともに、従業者に対し、研修を実施する等の措置を講ずる。</p> <p>4 事業者は、指定計画相談支援事業の実施にあたっては、利用者等に提供される福祉サービス等が特定の課題又は特定の障害福祉サービス事業を行う者に不当に偏ることのないよう、公正中立に行うものとする。</p> <p>5 事業者は、その提供するサービスの質の評価を行い、常にその改善を図る。</p> <p>6 事業者は、札幌市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行条例その他関係法令を遵守し、事業を実施する。</p> |

(3)事業所窓口の営業日及び営業時間

|          |                                  |
|----------|----------------------------------|
| 営業日      | 月曜日から金曜日（但し12月29日～1月3日 土日祝日をのぞく） |
| 営業時間     | 午前9時から午後5時までとする。                 |
| サービス提供時間 | 午前9時から午後5時までとする。                 |



相談室 one life  
重要事項説明書

(4)事業所の職員体制

| 職種      | 職務内容  | 人員数                       |
|---------|---|---------------------------|
| 管理者     | <p>1 従業者及び業務の管理、利用の申し込みに係る調整を一元的に行います。</p> <p>2 従業者に、法令等の規定を遵守させるため必要な指揮命令を行います。</p>  | 常勤<br>1人                  |
| 相談支援専門員 | <p><b>【基本相談支援】</b><br/>障がい者等からの相談に応じ、情報の提供等を行い、市町村や障がい福祉サービス事業者等との連絡調整を行います。</p> <p><b>【指定サービス利用支援】</b><br/>支給決定又は支給決定の変更前に、利用者等との面接を行い、利用者又は家族の希望や状況等を把握し、サービス等利用計画案を作成します。支給決定又は変更後に、サービス事業者等との連絡調整を行い、サービス等利用計画を作成します。</p> <p><b>【指定継続サービス利用支援】</b><br/>市町村が支給決定等の際に通知するモニタリング期間ごとに、利用者が継続して障がい福祉サービス等を適切に利用できるよう、利用者、家族、サービス事業者等との連絡を継続的に行い、サービス等の利用状況を検証し、計画の見直しを行います。また、見直しの結果に基づき、サービス事業者等との連絡調整や支給決定等に係る申請の勧奨を行います。</p> | 常勤<br>1人<br><br>非常勤<br>0人 |
| 事務職     | 計画相談支援給付費等の請求事務及び通信連絡事務等を行います。  | 必要数                       |

3 提供する指定計画相談支援の内容

(1)サービス利用支援

利用者等との面接やサービス提供事業者等との連絡調整を行い、サービス等利用計画を作成します。



相談室 one life  
重要事項説明書

【サービス等利用計画作成の手順】

|                    |   |
|--------------------|---|
| 1 サービス内容等に関する情報提供  | サービス等利用計画作成の開始にあたっては、利用者等によるサービスの選択に資するよう、地域の指定障がい福祉サービス事業者等又は指定一般相談支援事業者に関するサービス内容、利用料等の情報を適正に提供します。   |
| 2 アセスメント           | 利用者の居宅等を訪問し、利用者及びその家族に面接を行い、利用者の心身の状況、その置かれている環境及び日常生活全般の状況等を把握します。これらの評価を通じて、利用者の希望する生活や利用者が自立した日常生活を営むことができるよう支援する上で解決すべき課題等の把握を行います。                 |
| 3 サービス等利用計画案の作成    | 把握された解決すべき課題等に対応するために、最も適切な福祉サービス等の組み合わせについて検討します。そして、利用者及びその家族の生活に対する意向、総合的な援助の方針、生活全般の解決すべき課題、提供される福祉サービス等の目標及び達成時期、福祉サービス等の種類等を記載したサービス等利用計画案を作成します。 |
| 4 サービス等利用計画案の説明・交付 | サービス等利用計画案の内容について、利用者及び家族に対して説明し、文書により利用者等の同意を得ます。また、サービス等利用計画案を利用者等に交付します。   |
| 5 サービス担当者会議の開催     | 支給決定等が行われた後に、支給決定等を踏まえてサービス等利用計画案の変更を行い、福祉サービス事業者等との連絡調整を行います。また、サービス担当者会議を開催し、サービス等利用計画案の内容を説明し、福祉サービス等の担当者から専門的な意見を求めます。                              |
| 6 利用者等への説明         | サービス担当者会議を踏まえたサービス等利用計画案の内容について、利用者又はその家族に対して説明し、文書により同意を得ます。   |
| 7 サービス等利用計画の交付     | 完成したサービス等利用計画を利用者又はその家族、福祉サービス担当者に交付します。  |

(2)継続サービス利用支援

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| モニタリング                          | 利用者及びその家族、福祉サービス事業者等と継続的に連絡をとり、サービス等利用計画の実施状況を把握します。また、市町村が決定したモニタリング期間ごとに利用者等との面接を行い、必要に応じてサービス等利用計画の変更、福祉サービス事業者等との連絡調整等を行います。また、新たな支給決定又は地域相談支援給付決定に係る申請の勧奨を行います。                                |
| サービス等利用計画の変更                    | サービス等利用計画を変更する際は、利用者の解決すべき課題の変化に留意しながら、原則として(1)1～3及び5～7に規定された業務を行います。   |
| 入所施設等への紹介又は地域生活への移行に関する情報提供等の援助 | 利用者が居宅において日常生活を営むことが困難となったと認める場合又は利用者が障がい者支援施設等への入所や精神科病院への入院を希望する場合には、施設等への紹介等を行います。また、障がい者支援施設等からの退所や精神科病院から退院しようとする利用者から計画相談支援の依頼があった場合には、居宅における生活へ円滑に移行できるよう、障がい福祉施設等と連携を図り必要な情報提供や助言等の援助を行います。 |



相談室 one life  
重要事項説明書

4 提供する指定計画相談支援の利用者負担額について

|          |  |
|----------|--|
| 指定計画相談支援 | 利用者負担額は発生しません。※  |
| 交通費      | 通常の事業の実施地域以外の地域の居宅等を訪問して指定計画相談支援を提供する場合は、必要な交通費をいただきます。<br>公共交通機関を利用した場合・・・実費<br>事業者の自動車を使用した場合・・・30円/km |

※ 計画相談支援給付費について事業者が代理受領を行わない(利用者が償還払いを希望する)場合は、計画相談支援給付費の全額をいったんお支払いいただきます。この場合、「サービス提供証明書」を交付しますので、「領収書」を添えて給付決定市町村に計画相談支援給付費の支給を申請してください

5 交通費の支払い方法について

|               |   |
|---------------|---|
| 交通費の支払い方法について | 交通費について、計画相談支援を利用した月の翌月〇〇日までに利用月分の請求書をお届けします。指定計画相談支援実施の記録と内容を照合のうえ、請求月の△△日までに、下記のいずれかの方法によりお支払い下さい。<br>(ア)現金支払い<br>(イ)事業者指定口座への振り込み<br>お支払いを確認しましたら、必ず領収書をお渡ししますので、保管をお願いします。また、計画相談支援給付費について市町村より給付を受けた場合は、受領通知をお渡ししますので、必ず保管をお願いします。 |
|---------------|---|

※ 交通費の支払いについて、支払い能力があるにもかかわらず支払い期日から7日以上遅延し、故意に支払いの督促から7日以内にお支払がない場合には、契約を解約した上で、未払い分をお支払いいただくことがあります。

6 担当者の変更を希望される場合の相談窓口について

|  |   |            |               |
|--|---|------------|---------------|
| 利用者のご事情により、担当者の変更を希望される場合は、右の相談担当者までご相談ください。 | ア | 相談担当者氏名    | 近江若志          |
|  | イ | 連絡先電話番号    | 090-2812-8268 |
|  | ウ | 同 ファックス番号  | 011-351-5654  |
|  | エ | 受付日および受付時間 | 平日 午前9時から午後5時 |

※ 担当者の変更に関しては、利用者等の希望を尊重して調整を行いますが、当事業所の人員体制などにより、ご希望にそえない場合もありますことを予めご了承ください。



相談室 one life  
重要事項説明書

## 7 指定計画相談支援の提供にあたっての留意事項

### (1) 市町村の支給決定内容等の確認

指定計画相談支援の提供に先立って、障がい福祉サービス等の支給決定を受けている場合は、受給者証をご提示いただき、指定計画相談支援の対象者であること、継続サービス利用支援のモニタリング期間、障がい福祉サービス等の支給量・支給内容等を確認させていただきます。受給者証の住所、支給内容などに変更があった場合は速やかに事業者にお知らせください。

### (2) 担当者の決定等

指定計画相談支援提供時に、担当者を決定します。ただし、実際に相談支援を提供するにあたり、複数の職員で対応させていただくこともあります。また、担当者が交代する場合は、あらかじめ利用者に説明するとともに、利用者及びその家族等に対して相談支援提供上の不利益が生じないよう十分に配慮します。

利用者から特定の担当者を指名することはできませんが、担当者についてお気づきの点やご要望がありましたら、お客様相談窓口等にご遠慮なく相談ください。

## 8 虐待防止について

(1) 虐待防止に関する責任者の選定及び虐待防止委員会設置しています。

(2) 成年後見制度の利用を支援します。

(3) 苦情解決体制を整備しています。

(4) 従業員に対して、虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。

(5) 介護相談員を受入れます。

(6) サービス提供中に、当該事業所従業員又は養護者（現に養護している家族・親族・同居人等）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。

|                 |          |
|-----------------|----------|
| 虐待防止に<br>関する責任者 | 管理者：近江若志 |
|-----------------|----------|

## 9 身体的拘束の防止について

(1) 当事業所では原則身体拘束およびその他の行動制限の一切を禁止します。

(2) 本人又は他の利用者の生命又は身体を保護するための措置として緊急やむを得ず身体拘束を行う場合は身体拘束適正化委員会を中心に十分に検討を行い、身体拘束による心身の損害よりも、拘束をしないリスクの方が高い場合で、切迫性・非代替性・一時性の3要件の全てを満たした場合のみ、本人又は家族への説明同意を得て行います。また身体拘束を行った場合は、その状況についての経過記録を行いできるだけ早期に拘束を解除すべく努力します。

(3) 身体拘束廃止及び適正化に向けた取り組みをすることを目的に、身体的拘束適正化委員会を設置します。

(4) 定期的に職員に対し身体的拘束等適正化のための研修を実施します。



## 10 業務継続計画の策定等

- (1)感染症および災害等に係る業務継続計画を作成します。
- (2)感染症および災害等に係る研修を定期的（年1回以上）実施します。
- (3)感染症および災害等が発生した場合、迅速に行動できるよう訓練を実施します。

## 11 個人情報保護

### (1)利用者及びその家族に関する秘密の保持について

・事業所は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」、「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン」及び「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」を遵守し、適切な取扱いに努めるものとします。

・サービス提供をする上で知り得た利用者及びその家族の秘密を正当な理由なく、第三者に漏らしません。

・また、この秘密を保持する義務は、サービス提供契約が終了した後においても継続します。

・従業者に業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者である期間及び従業者でなくなった後においても、その秘密を保持するべき旨を、従業者との雇用契約の内容とします。

### (2)個人情報の保護については、以下のとおり取り扱います。

#### ・個人情報の使用目的

・事業者は、利用者からあらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で使用する等、他の障がい福祉サービス事業者等に、利用者の個人情報を提供しません。また利用者の家族の個人情報についても、当該利用者の家族からあらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議で使用する等、他の福祉サービス事業者等に利用者の家族の個人情報を提供しません。

・事業者は、利用者及びその家族に関する個人情報が含まれる記録物（紙によるものの他、電磁的記録を含む。）については、善良な管理者の注意をもって管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するものとします。

・事業者が管理する情報については、利用者の求めに応じてその内容を開示することとし、開示の結果、情報の訂正、追加または削除を求められた場合は、遅滞なく調査を行い、利用目的の達成に必要な範囲内で訂正等を行うものとします。（開示に際して複写料などが必要な場合は利用者の負担となります。）



## 12 緊急時の対応方法について

①指定計画相談支援の提供中に、利用者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに主治の医師への連絡を行う等の必要な措置を講じるとともに、利用者が予め指定する連絡先にも連絡します。

上記以外の緊急時において、利用者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合に、下記の対応可能時間に連絡を受けた際は、利用者の状態に応じて、必要な対応を行います。

連絡先：090-2812-8268（対応可能時間 午前9時から午後5時）

## 13 事故発生時の対応方法について

利用者に対する指定計画相談支援の提供により事故が発生した場合は、都道府県、市町村、利用者の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。

また、利用者に対する指定計画相談支援の提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。

本事業者は、下記の損害賠償保険に加入しています。

保険会社名 三井住友海上

保険名 賠償責任保険

保障の概要 所有、使用もしくは管理している各種施設・設備・用具等の管理の不備、または従業員等の業務活動中のミスにより発生した偶然な事故に起因して、他人の生命や身体を害したり、他人の財物を損壊（滅失、破損、汚損もしくは紛失すること、または盗取されること）した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（損害賠償金や争訟費用等）に対して、保険金をお支払いします。

## 14 身分証携行義務

指定計画相談支援事業者は、常に身分証を携行し、初回訪問時及び利用者または利用者の家族から提示を求められた時は、いつでも身分証を提示します。

## 15 記録の整備

利用者等に対する指定計画相談支援の提供に関して、以下の記録を整備し5年間保存します。

- ・福祉サービス等の事業を行う者等との連絡調整に関する記録
- ・個々の利用者ごとに次に掲げる事項を記載した相談支援台帳
  - サービス等利用計画案及びサービス等利用計画
  - アセスメント記録/担当者会議録/モニタリング記録
- ・利用者に関する市町村への通知に係る記録/苦情の内容/事故状況等の記録



相談室 one life  
重要事項説明書

## 16 苦情解決の体制

提供した指定計画相談支援に係る利用者及びその家族からの相談及び苦情を受け付けるための窓口を設置します。（下表に記す【事業者の窓口】のとおり）

|  |   |
|--|---|
| 【事業者の窓口】<br>（事業者の担当部署・窓口の名称）               | 管理者 近江若志<br>090-2812-8268/simple.life.for.000@gmail.com |
| 【市町村の窓口】<br>（利用者の給付決定市町村の障がい福祉サービス担当部署の名称） | 札幌市中央区保健福祉課（保健福祉課相談担当）<br>011-205-3306                  |
| 【その他の窓口】                                   | 北海道国民健康保険団体連合会<br>（介護サービス苦情相談専用ダイヤル）<br>011-231-5175    |